### ☆講 演☆

◇助教授 柴田 碧「パンタグラフの力学」電気学会東 京支部昭和34年度大会 (1959.11.8)

◇助教授 大島康次郎「高速ステップモータ」第2回自 動制御連合講演会 (1959.11.17~19)

◇助教授 森 政弘「遅延積分動作」同上(同上)

◇助教授 森 政弘「プロセスのサンプル値制御での飽 和対策 | 同上(同上)

◇助手 富成 裏「ノズルフラッパがサーボバルブの安 定性におよぼす影響」同上 (同上)

◇助手 富成 襄「高速油圧サーボバルブの設計,解析 実験」同上(同上)

◇助手 梅谷陽二「干渉除去要素を含む多変数制御系の 解析 | 同上(同上)

## ☆寄

◇助手 白井ヒデ子「交流ポーラログラフィの研究(Ⅱ) 水酸化カリウム支持塩中の銅の還元波について」日化, **80**, 1435—9, (1959. 12)

◇教授 高橋武雄,技術研究生 三宅信午 "Characteristic Property of Alginic Acid as a Cation Exchanger and its Application for the Separation of Thorium and Cerium Ions" Bull. Chem. Soc. Jap., 32, 1324-7 (1959. 12)

◇助教授 森 政弘「サンプル値制御理論」機械の研究 1月号 (1960.1)

◇助教授 森 政弘「サンプル 値制御 と その 理論の歩 み」科学 1月号 (1960.1)

#### ☆薯 **書**☆

◇教授 久保田広「応用光学」岩波全書 (1959.12)

助教授

高橋武雄「新分析化学講座 2, 微量電気分析

専攻

助教授 専攻 無機工業分析学

杰

法, クーロメトリー」共立出版株式会社 (1960.1)

# ☆カッパ 7型ロケットの飛しょう☆

カッパ7型ロケットの飛しょう実験は、34年11月18日 秋田県道川の東大秋田ロケット実験場で行なわれた. 7 型ロケットは,8型ロケットのブースターに予定されて いるロケットで,直径 420mm, 全長 6,710mm,全重量約  $1,100~\mathrm{kg}$  ある. 直径が大きいため payload も大きく, 今回は,観測を目的とせず,加速度,減速度,振動,ひ ずみ,温度上昇等の運動性能を主として観測したが,電 子工学的計測に,テレメータ,レーダトランスポンダも 積んだほか、新たに開発したドヴァプトランスポンダも 載せて飛しょう径路の計測を行なった.

今回予定した7型ロケット2機は、実験の都合上、1 機だけにとどめ、2号機は持ちかえって8型ダミーロケ ットとして使用することに変更した。なおカッパ8型ダ ミー (K-8D) は, 420mm ブースターに, 6型ブース ターの 245mm ロケットを メインとして 結合するもの で、昭和35年度にもっぱら観測ロケットとして実施を予 定しているカッパ8型ロケットの予備試験として行なわ れるものである.実験時期は35年3月頃を予定している.

カッパ7型ロケットに使用したランチャーは, 今年度 設計したもので、従来の6型が固定式であったのに対し 3型, 4型当時と同じ可動運搬式のものにかえ, ロケッ トの載るビームの長さは 9m および 12m のいずれに も使用でき、全重量約5.5トンで、8型および9型ロケ ットの発射に使用しうるもので製作は東急車両である.

昭和34年度の前段は、大型ロケットエンジンの燃焼試 験と、大型直径チャンバーの製作のために費された.チ ャンバー用素材は、日本製鋼所室蘭製作所の特別工程で 生産された特殊鋼で、チャンバー製作は、新三菱重工神 戸造船所の溶接技術により成 功を見たものである.

#### 筆 者 紹 介

無機工業化学 ◇高橋武雄 教授 工博 専攻 有機工業分析学 教授 工博 専攻 化学工学 ◇江 村 悟 日本原子力研究所

出版委員 出版委員長 久保田 広 委 北川英夫 山田嘉昭 大島康次郎

實

◇山辺武郎

◇武藤義一

◇山 本

員 橘 藤雄 \*柴田 碧 尾上守夫 浜崎襄二 \*今 岡 稔

委 員 西川精一 専門委員 星野昌一 山本 斎藤 成文 井口昌平 玉木章夫 池辺 下村潤二朗 (\* 印 当番 委員) 水 野 晴望明

第 12 巻 第 2 号

4 産 研 究 (本誌は生産技術研究所の研究紹) 介誌として、毎月1回発行する)

1960年2月1日 発 行

広

雄

編集者 頒価 80 円

久 保  $\blacksquare$ 発行者 福 H 武 印刷所

発行所

三美印刷株式会社 東京都千代田区神田多町2の7 東京大学生産技術研究所 千葉 市 弥 電話千葉 (2) 0261(代表)